

# 放射線科画像診断報告書

(診療情報提供書)

患者ID	■■■■■	検査	MR
NAME	■■■■■	依頼医	院内 生殖内分泌科 ■■■■■ 先生
年齢	57Y	放射線科	
性別	F	備考	住所・電話番号・診断名
検査日	2007年11月10日	紹介目的	既往歴・家族歴

## <臨床情報>

卵巣癌疑い

骨盤内に7cm大の腫瘍性病変(+)

充実性分(+)

悪性も否定できず

精査の御依頼

## <画像所見>

骨盤部MRI

子宮頭側に67×53mmの軟部組織腫瘍の形成が認められ御指摘の病変と考えます。尾側の一部で嚢胞性変化が認められますが病変の大半は充実成分を示しています。造影にて辺縁有意の不均一な造影効果が認められ、ダイナミックにて早期相から遷延する造影効果として所見を認められています。卵巣癌を疑わせる所見と考えます。今回検査組織型の判定は困難と考えます。病変は左骨盤壁に接して認められています。リンパ節転移との鑑別は困難ですが、骨盤壁浸潤を疑います。

腹水の貯留が認められ直腸腹側に小さな結節性信号が認められています。播種病変を疑います。

## <Impression>

子宮頭側に67×53mmの軟部組織腫瘍の形成が認められ御指摘の病変と考えます。卵巣癌を疑わせる所見と考えます。病変は左骨盤壁に接して認められています。リンパ節転移との鑑別は困難ですが、骨盤壁浸潤を疑います。腹水の貯留が認められ直腸腹側に小さな結節性信号が認められています。播種病変を疑います。

別紙の参照画像をご覧下さい。

患者ID



検査日 2007年11月10日

患者名

依頼医 院内 生殖内分泌科 [Redacted] 先生

NAME

備考

年齢 57Y

性別 F

検査 MR

参照画像

